



謹賀新年

平成22年 庚寅八白土星

有宵会だより

第37号
発行所
有宵会
編集 広報部
松戸市新松戸1-64

新春のご挨拶

謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

会員ならびに同人の方々が大過なくご健勝でありますことをお祈り申し上げます。

さて本年は庚寅、八白土星の年ですが、寅年の虎のように騎虎の勢と逞しさを得たいものです。

寅（トラ・イン）は、十二支では三番目、新暦では二月、一日では午前

三時から五時を表わす。その意味はつつしむ、つとむるなど真面目さで寅畏（インイ）は書経に

寅清（インセイ）敬う清くする。寅階は賓客の昇降する階段を示すなどなかなか字義深いのです。

中国の春秋戦国時代に十二神獣が出来てから虎年が誕生、日本では法隆寺の須弥座の側面に「捨身飼虎図」。高山寺蔵は「鳥獣戯画」の竹林中に

親子の虎図あり、また奈良の春日神社蔵の古鏡、

群馬県の真前神社に「竹虎双鳥鏡」の鎌倉後期作古鏡が知られています。

歴史の一ページを逍遙する楽しさがあると共に世間に知られている格言諺に見事さがあります。

易経中に虎視眈々、獲物（目的）を狙うところの箇所があり、また虎の尾を踏む危うさの箇所では十分に戒めています。

しかし虎穴に入らずんば虎子を得ず、といえは危険を冒しても目的を遂げたいとするわけです。

成る程と思える諺と、反対の意味を持つ諺があるのは面白いものです。

人の世の紆余曲折に合わせるように言葉の存在があるのでしょうか。

その他の名言語句では虎の巻、虎の子、虎心、虎疫はコレラ病、虎魚はおこぜ、虎符は兵符で、虎王は何ともハリネズミ、龍に翼、虎の角とは韓非子の言辭で、虎の威を

藉るとは戦国策に載り、暴虎馘河の勇は極めて危険であるというのには実は論語に書かれています。そして風の起ころとこるに虎あり、水滸伝には白額（びやくがく）の虎、その類は王の字となるので王子型。

画題となるのは、牡丹に唐獅子竹に虎。なかなか物申せは虎溪三笑。

苛政は虎よりも猛し。大人虎変。

締め括りに、寅年の守本尊は虚空蔵菩薩、ご縁の深い毘沙門天（多聞天）参拝者が多いでしょう。



福田 有宵

九星と易断による

平成二十二年の運勢

庚寅八白土星の年
（平成二十二年二月四日
〜二十三年二月三日）

22年盤

7	3	5
6	8	1
2	4	9

寅ア

定位盤

4	9	2
3	5	7
8	1	6

九宮盤

巽	離	坤
震	中	兌
艮	坎	乾

一白水星の人の運勢

年筮―風山漸の上九
七赤同会―四緑被同会
本年は平穏に過ごすのがよく、諸事にわたり大きく狙わず手の届く範囲であれば無難、継続中の仕事は最後まで貫徹、大金を伴う四月、十月は慎重に。誰にでも見事な心配りの奉仕で人気高の二月、五月は好調。友人や家族と仲よし組旅行が楽しみ。出会いの夏期に異性感情の高ぶり有り興味深い。健康は元気に食欲増進。口腔、歯痛、気管、肩や腰股節々に用心。



二黒土星の人の運勢

年筮―山雷頤の上九
八白同会―五黄被同会
流行語のチェンジは人気ですが、本年に改革する問題等急がず熟慮、助言を参考に安全策、五月と八月以後はなるべく延期方針で待機。三月四月の子定は早めに着手、上手な交際は気楽に振る舞って吉。家庭、財産、建築など将来のために準備は良いが強攻策は失敗金運は投資せず守り第一健康管理は早期検診、疲労対策、関節と筋腱、ストレッチや花粉、怪我注意。

三碧木星の人の運勢

年筮―離為火の六二
九紫同会―六白被同会
次第に活気が出てくるので運気に乗ろう。二月五月は順調運、公私に用件処理では書類を確認しミスをさける。大事なカード類や現金の管理は目を光らせて、金融商品や株式の売買は慎重に調査。旧友や縁故のしがらみに深入りをしない。対人



面の三月、九月は音動に注意。十一月は実力発揮健康は視力低下、歯の手当、循環器の心臓血圧、精神疲労、神経系に対処。



四 緑 木 星 の 人 の 運 勢

年筈―水天壽の上六

一白同会―七赤被同会

自重運、自分から先走らないで様子見る。乗物や機械道具の取り扱いに油断しないで。三月、四月の変化を求めない。五月、六月は旧友や家族の間に情愛を示して吉。親子は誤解を除く対話が大切、居住部分や生活スタイルの改善が必要でしよう。金運は出費多く節約。十月、十一月は小吉運。健康は季節変わりの風邪、足腰痛、腎泌尿、婦人科系、食事や排泄系に留意。

五 黄 土 星 の 人 の 運 勢

年筈―地雷復の六四

二黒同会―八白被同会
しばらく耐えてきた運



気は復調の兆しあり。一気呵成に進めずに好時期を待つのは六月、七月です。古い問題の再燃は四月、五月は慎重に対処、経験を生かし次のチャンスに出番、仕事は腕を買われ伸びるのは六月から。親子、姑嫁、夫婦間の対話を望まれる。再生品やエコ商品の利用で貯蓄方針です。健康は持病の再発、胃腸炎、足腰、ストレス性の症状、休養大切。



六 白 金 星 の 人 の 運 勢

年筈―木風井の六四

三碧同会―九紫被同会
積極方針を進めていく背中を押されたら行ってみる。新しい方面を開拓してチャンスをつくる一年。仕事に関して独立心旺盛で五月、六月は前進吉。九月、十月は停滞気味、とにかく信念を貫ぬく醍醐味あり。公私に新規採用や生活面の改良など良いが、散財や拡大投資等は慎重と賭け事注意。健康は鼻炎と気管支、過敏症の皮膚、肝機能の疲れと不眠、神経系に用心。

七 赤 金 星 の 人 の 運 勢

年筈―火風開の上九

四緑同会―一白同会

好運に乗って実績アップのとき。運氣を呼び寄せるともりで頑強れば福運集まる。四月、五月は安定路線、七月は信用問題やトラブルに用心、夏期間は上手の手から水が漏れるので仕事や金運は細心さを忘れずに。未婚者は紹介や合コンなど期待が高い。仲人役の協力頼まれたり。諸事交際費増に配慮。健康は季節の風邪、感染症、肝機能、腰痛、湿疹、聴覚の対策。



八 白 土 星 の 人 の 運 勢

年筈―風地親の初六

中宮同会―二黒火同会

本年は多事多用で忙しく過ごす、上手に処理しても再燃しやすい。まず改善するより素地を生かすのが有益です。現状維持を守るのが良いが、二



月、五月、八月、十一月は運氣が乱れがち、無理な作戦は禁物です。対人関係で揉め事に巻き込まれる事をさける。金銭貸借や交渉事は長引きやすい。健康は疲労、食あたりと胃腸、動脈硬化、血圧、心筋、足腰怪我用心。

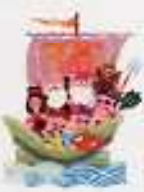


九 紫 火 星 の 人 の 運 勢

年筈―沢火革の九三

六白同会―三碧被同会

活気が湧くように続くので多忙。本物の実力を表わすのが二月、三月、セーブするのは五月から夏頃まで攻めより守りが大切です。家庭内の問題は一つだけでなく複雑にからむので時期を待つ。十一月、十二月は上昇ムードです。福の神を迎えるお参りが吉。対人面に気配りで和を固れば安泰。健康は多忙からの過労呼吸器と風邪、血圧の上下、動悸、足腰の対策を。



新年にあたって

牧野 有峰



新年明けましておめでとうございませう。皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのことと衷心よりお慶び申し上げます。

日頃より、有宵会の皆様には、ご協力とご支援頂き、心より御礼申し上げます。二年前のリーマン破綻から、一年以上経過し、一時は持ち直したかに見えた日本経済も企業収益の落ち込みから設備投資や人件費等が縮小され、給与や賞与に暗い影を落としております。誰もが「チェンジ」変革を期待しているのにもかかわらず、景気の回復は極めて不透明で厳しい年になりそうです。今年も寅年。十二支では子から始まり三番目、方位は東北東、陰気が減少し陽気が上昇して、季節は春です。動物では虎に当たります。

『万物始生』全て物事の始まる幸先の良い年廻りです。

不透明で決して明るいとはいえない昨今ではございますが、干支の寅にあやかり、勢いと活力に満ちた明るい年にしていくにはありませぬか。本年が、皆様にとつてよい年になりますことをご祈念申し上げますことと挨拶とさせていただきます。

お知らせ

牧野有峰先生（有峰会会長）は、長年にわたり茨城県取手市で民生委員として活躍です。

このたび永年十年間の実績により、茨城県並びに取手市から、去る十一月二十四日に表彰を受けられました。誌上よりお慶び申し上げます。

福田記

